



## 2024年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年12月13日

上場会社名 ヤーマン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6630 URL <https://www.ya-man.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山崎 貴三代  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)宮崎 昌也 (TEL) 03-5665-7330  
四半期報告書提出予定日 2023年12月13日 配当支払開始予定日 2024年1月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年4月期第2四半期の連結業績(2023年5月1日~2023年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	18,802	△29.2	2,246	△58.2	2,627	△61.4	1,608	△64.6
2023年4月期第2四半期	26,568	27.1	5,367	36.7	6,799	65.4	4,542	62.4

(注) 包括利益 2024年4月期第2四半期 1,642百万円(△64.2%) 2023年4月期第2四半期 4,589百万円(63.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年4月期第2四半期	円 銭 29.24	円 銭 —
2023年4月期第2四半期	82.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年4月期第2四半期	百万円 33,061	百万円 26,579	% 80.4
2023年4月期	30,979	25,435	82.1

(参考) 自己資本 2024年4月期第2四半期 26,579百万円 2023年4月期 25,435百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年4月期	円 銭 —	円 銭 4.25	円 銭 —	円 銭 8.75	円 銭 13.00
2024年4月期	—	4.25	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	4.25	8.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年4月期期末配当金の内訳 普通配当4円25銭、設立45周年記念配当4円50銭

### 3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	4.7	6,500	6.0	6,200	4.8	4,350	11.2	79.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年4月期2Q	58,348,880株	2023年4月期	58,348,880株
2024年4月期2Q	3,327,668株	2023年4月期	3,327,668株
2024年4月期2Q	55,021,212株	2023年4月期2Q	55,021,212株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2023年12月13日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが第5類に移行したことを受けて、緩やかながらも回復傾向に向かい、社会経済活動の正常化も進みました。

一方で、世界的な資源価格の高騰や、不安定な為替変動による物価上昇の影響などにより、依然として先行きを見通せない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、2023年6月に公表した新・中期経営計画「Going Global Strategy」に5か年の数値目標として掲げた「売上高700億円」の実現に向けて、研究開発や広告宣伝などに積極的な先行投資を行いながら、通販・店販・直販・海外の各販路の最適化を図ってまいりました。

足元の物価高が消費マインドの低下を招いていること、ヘアケア・シェーバーといった新しいカテゴリに対する投資が未だ先行していることに加え、昨今の社会情勢に対応して中国国内での広告宣伝を控えたことなどが影響し、当第2四半期連結累計期間における売上高は18,802百万円(前年同四半期比29.2%減)、経常利益は2,627百万円(前年同四半期比61.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,608百万円(前年同四半期比64.6%減)と、いずれも前年同四半期に及びませんでした。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 通販部門

通販部門では、テレビによる通信販売業者への販売、カタログ通販会社向けの販売、インターネット専売業者向けの販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、地上波テレビ通販を筆頭に各販路で売上を伸ばすことができず、売上高は2,298百万円(前年同四半期比45.0%減)、セグメント利益は682百万円(前年同四半期比60.4%減)と、前年同四半期を下回りました。

#### ② 店販部門

店販部門では、家電量販店、大手百貨店、バラエティショップ等への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、販売体制や広告宣伝を強化しましたが、新カテゴリの売上が計画を下回ったことから、売上高は3,720百万円(前年同四半期比1.9%減)、セグメント利益は644百万円(前年同四半期比30.2%減)と、前年同四半期に及びませんでした。

#### ③ 直販部門

直販部門では、インフォーマーシャルや雑誌、新聞、Web等を用いた個人顧客への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、新カテゴリやリピート商材を中心に広告投資を強めて売上の拡大を図りましたが、お客様の買い控えや節約といった志向が強くなり、売上高は4,537百万円(前年同四半期比11.5%減)、セグメント利益は1,435百万円(前年同四半期比44.7%減)と前年同四半期を下回りました。

なお、直販部門では現在、顧客管理、ニーズ分析、販売促進の高度化・効率化に向けて、直販ECシステムの更改に取り組んでおります。

#### ④ 海外部門

海外部門では、海外の通信販売業者、卸売業者、個人顧客等への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、中国における主要なイベントであるダブルイレブン(中国「独身の日」)において、昨今の社会情勢の影響を受けたことなどから、売上高は8,196百万円(前年同四半期比39.0%減)、セグメント利益は3,530百万円(前年同四半期比37.1%減)と、前年同四半期を下回りました。

当社にとって海外展開は重要な経営課題であり、今後も効果的なアプローチ体制の構築を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ2,081百万円増加し、33,061百万円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,298百万円、現金及び預金の増加1,016百万円、商品及び製品の減少42百万円が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ938百万円増加し、6,481百万円となりました。未払法人税等の増加559百万円、持分法適用に伴う負債の増加446百万円、長期借入金の減少306百万円が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,143百万円増加し、26,579百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,608百万円及び剰余金の配当481百万円による利益剰余金の増加1,127百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降につきましては、年末商戦に向けた施策を充実させて国内各販路の挺入れを行うとともに、中国・米国をはじめとする海外市場では、新製品の投入や広告宣伝の強化によって販路の拡大と売上の回復を目指してまいり所存です。

また、2023年11月に東京・銀座にオープンした旗艦店「YA-MAN the store GINZA」と、社内の開発拠点である「表情筋研究所」を中核として、情報発信やブランディングにも注力してまいります。

2024年4月期の連結業績予想につきましては、売上高45,000百万円（対前年度比4.7%増）、営業利益6,500百万円（対前年度比6.0%増）、経常利益6,200百万円（対前年度比4.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,350百万円（対前年度比11.2%増）としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,146,142	17,162,552
受取手形、売掛金及び契約資産	4,935,153	6,234,046
商品及び製品	4,018,266	3,976,190
仕掛品	8,030	25,495
原材料及び貯蔵品	1,106,204	1,104,718
未収入金	936,297	930,010
未収還付法人税等	1,291	—
その他	1,415,310	965,069
流動資産合計	28,566,696	30,398,082
固定資産		
有形固定資産	543,594	804,763
無形固定資産	590,776	602,790
投資その他の資産		
投資有価証券	300,000	300,000
関係会社株式	77,981	80,042
その他	900,477	875,475
投資その他の資産合計	1,278,459	1,255,517
固定資産合計	2,412,829	2,663,072
資産合計	30,979,525	33,061,154
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,521,045	1,255,582
1年内返済予定の長期借入金	624,000	618,000
未払金	1,421,382	1,529,581
未払法人税等	494,696	1,054,259
賞与引当金	112,565	119,079
その他	508,062	907,674
流動負債合計	4,681,752	5,484,178
固定負債		
長期借入金	706,000	400,000
持分法適用に伴う負債	143,326	589,412
その他	12,500	8,301
固定負債合計	861,827	997,713
負債合計	5,543,580	6,481,891
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,813,796	1,813,796
資本剰余金	1,432,431	1,432,431
利益剰余金	25,004,092	26,131,315
自己株式	△2,887,118	△2,887,118
株主資本合計	25,363,201	26,490,424
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	72,743	88,838
その他の包括利益累計額合計	72,743	88,838
純資産合計	25,435,945	26,579,262
負債純資産合計	30,979,525	33,061,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	26,568,439	18,802,510
売上原価	10,515,044	7,132,236
売上総利益	16,053,394	11,670,274
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,664,110	4,972,256
貸倒引当金繰入額	△136	—
給料及び手当	651,315	715,667
賞与引当金繰入額	90,982	119,079
減価償却費	114,160	93,958
研究開発費	299,525	514,872
その他	2,866,313	3,008,365
販売費及び一般管理費合計	10,686,270	9,424,200
営業利益	5,367,124	2,246,073
営業外収益		
受取利息	705	763
受取配当金	10,781	12,000
為替差益	1,717,078	837,387
その他	3,978	2,294
営業外収益合計	1,732,544	852,444
営業外費用		
支払利息	15,145	8,585
支払保証料	3,915	3,609
売上債権売却損	2,130	1,851
持分法による投資損失	277,870	451,172
その他	823	5,620
営業外費用合計	299,885	470,839
経常利益	6,799,783	2,627,678
特別利益		
受取和解金	1,350	—
特別利益合計	1,350	—
特別損失		
損失負担金	57,457	—
固定資産除却損	16,793	22,696
特別損失合計	74,250	22,696
税金等調整前四半期純利益	6,726,882	2,604,981
法人税等	2,184,427	996,323
四半期純利益	4,542,454	1,608,658
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,542,454	1,608,658

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	4,542,454	1,608,658
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	36,364	43,697
持分法適用会社に対する持分相当額	10,384	△9,976
その他の包括利益合計	46,748	33,720
四半期包括利益	4,589,203	1,642,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,589,203	1,642,379
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,726,882	2,604,981
減価償却費	189,852	165,856
損失負担金	57,457	—
持分法による投資損益(△は益)	277,870	451,172
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△137	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,889	6,514
返金負債の増減額(△は減少)	264,967	51,851
受取利息及び受取配当金	△11,487	△12,763
支払利息	15,145	8,585
為替差損益(△は益)	△1,178,308	△544,360
固定資産除却損	16,793	22,696
受取和解金	△1,350	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,946,446	△1,296,907
未収消費税等の増減額(△は増加)	△340,126	463,151
未収入金の増減額(△は増加)	△967,903	6,503
前払費用の増減額(△は増加)	△21,858	△153,591
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,121,429	38,820
仕入債務の増減額(△は減少)	1,010,371	△123,462
未払金の増減額(△は減少)	△354,064	128,413
契約負債の増減額(△は減少)	△86,398	98,743
その他	△125,449	260,464
小計	△584,730	2,176,669
利息及び配当金の受取額	11,486	12,761
利息の支払額	△15,405	△8,548
和解金の受取額	1,350	—
法人税等の支払額	△1,712,253	△453,065
法人税等の還付額	5,428	11,227
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,294,124	1,739,044
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△119,485	△395,328
無形固定資産の取得による支出	△37,095	△91,109
定期預金の預入による支出	△236,046	△236,046
定期預金の払戻による収入	236,046	236,046
敷金及び保証金の差入による支出	—	△3,281
その他	△975	2,951
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,557	△486,768
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△312,000	△312,000
リース債務の返済による支出	△4,161	△4,169
配当金の支払額	△357,629	△480,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△673,791	△796,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,198,508	560,773
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,926,965	1,016,410
現金及び現金同等物の期首残高	16,194,952	15,691,984
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,267,986	16,708,394

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自2022年5月1日至2022年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	海外部門	計				
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	4,181,217	3,791,948	5,130,482	13,435,038	26,538,687	29,751	26,568,439	—	26,568,439
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	4,181,217	3,791,948	5,130,482	13,435,038	26,538,687	29,751	26,568,439	—	26,568,439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,181,217	3,791,948	5,130,482	13,435,038	26,538,687	29,751	26,568,439	—	26,568,439
セグメント 利益	1,722,915	924,023	2,593,828	5,609,683	10,850,451	15,949	10,866,400	△5,499,276	5,367,124

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△5,499,276千円には、セグメント間取引消去15,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,460,034千円、未実現利益の消去△54,841千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	海外部門	計				
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	2,298,316	3,720,643	4,537,996	8,196,098	18,753,054	49,456	18,802,510	—	18,802,510
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	2,298,316	3,720,643	4,537,996	8,196,098	18,753,054	49,456	18,802,510	—	18,802,510
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,298,316	3,720,643	4,537,996	8,196,098	18,753,054	49,456	18,802,510	—	18,802,510
セグメント 利益	682,257	644,951	1,435,225	3,530,031	6,292,467	37,295	6,329,762	△4,083,689	2,246,073

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△4,083,689千円には、セグメント間取引消去15,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,099,619千円、未実現利益の消去330千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。